

ほけんだより

性教育特別号 3年生 大庄中 R4.12.5

講師：尼崎医療生協病院
産婦人科医 本校校医
西尾美穂先生

【ちゃんと知っておこう性のこと】

講演会内容

- 月経のしくみ、射精
- 生理痛と薬
- プライベートゾーン
- 体・心・好きになる性、らしさの性
- 恋愛について
- 望まない妊娠を防ぐために
No sex 避妊
- 緊急避妊ピル
- 性感染症 子宮頸がんワクチン
- 性暴力
- 胎児の動画
- 相談先：妊娠 SOS、性暴力被害者支援センターひょうご、尼崎市保健所、尼崎医療生協病院

～心に残った言葉は？～

- 恋愛に性別は関係ない
- 信頼できる大人を3人見つける
- お互いに言い合える関係
- コンドームは正しく使う
- プライベートゾーン
- No sex ○緊急用ピル
- 性に興味を持つのは自然なこと
- 嫌なことは嫌と言っていい
- 相手の意見の尊重
- 生理痛は薬をすぐに飲んでもいい
- クラミジア ○性暴力



さすが、15問中、4問(★)以外は正解率が90%以上でした。

①第2次性徴です。覚えておいてね。

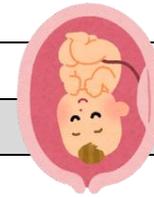
⑩生理中でも妊娠することはあります。

⑬女性は婦人科、男性は泌尿器科、皮膚トラブルも多いので皮膚科でもOK

⑭クラミジアは性感染症の中でも多い病気で無症状や軽症も多いです。

先日の性教育講演会。サッカー観戦で寝不足の人もいた(?)中、しっかりと耳と目を西尾先生に向け聴けていたね。事後の正解率も高く、「新しい発見や気づきがあった」「自分も知っておかないといけないと思った」と答えた人が50%以上いました。性のとらえかたは人それぞれですが、一生関わっていく事です。中学を卒業すれば、義務教育も終わり、ますます責任が問われるようになってきます。自分や相手の体や心を守り、みんなが幸せに安全に生きていくための大切なお話でした。それぞれに、心に残ったことを、忘れないでいてほしいです♡

性に関する質問	正解率
★①思春期になり、大人へと体に変化し成長が著しいことを『第1次性徴』と言う	↓66.3%
②プライベートゾーンは、自分だけの大切な場所だが、自分が恥ずかしくなければ他人に見せても良い	92.9%
③生理痛がひどい場合は、我慢しないで薬を飲んでもよい	97.3%
④「からだの性(外見での女性・男性)」と、「こころの性(自分が認識している・思っている性)」は、一致してないこともある。体が女性でも、こころが女性でない人もいる	96.7%
⑤コンドームを使っていたら、妊娠することはないので大丈夫	97.3%
⑥避妊を失敗したり、性被害にあった場合『緊急避妊ピル』と言って、性行為後72時間以内に飲む緊急用の避妊法がある	91.3%
⑦「妊娠SOS」や「性暴力被害者支援センターひょうご」などの相談機関は、困った時は中学生でも相談できる	96.7%
⑧1回の性行為でも妊娠することがある	98.4%
⑨中学生でも妊娠することがある	98.9%
★⑩生理中の性行為は妊娠をしない	↓84.2%
⑪性行為後、すぐにビデで洗浄すれば妊娠しない	94.6%
⑫性行為をした相手が性感染症と診断された場合、パートナーは特に症状がなければ病院に行かなくてもよい	94.6%
★⑬性器のトラブルや性感染症が心配な場合、女性は婦人科、男性は小児科に受診すればよい	↓73.4%
★⑭「クラミジア」は性感染症の1つで、かかると必ず症状がでる	↓64.1%
⑮つきあっている相手から性行為を求められたら自分は嫌でも応じるのが普通だ	91.3%



教室で配布した回答をよく読んで復習してね

♡感想より♡

- 自分の体は自分でしっかり守らないといけないと思った。簡単に人には見せてはいけないと思った。
- 将来付き合う人ができたとき何でも言い合える相手とつき合うようにする
- 体と心で性が違う人もいることを知ったので考え方が少し変わった。様々な人がいるので責めたり避けたりがないようにしたい
- 今の自分でも妊娠する可能性があるを知って驚きました、性行為をするときには相手と自分の気持ちをしっかり確認してからするべきだなと思いました。
- 妊娠することはとても簡単なことではなく、周りに迷惑をかけることもあるので、しっかり責任を取れるようになってから、よく考えて性行為をしようと思いました。
- 将来のパートナーのためにも早く知識を得る事ができて良かった。性教育が早い段階から行われて一人でも多くの女性の望まない妊娠がなくなってほしいと思った。
- 性行為においても、相手の同意(相手のことを考えること)が大切なんだなあと感じ、相手のことを考えることの大切さを実感し、普段の生活でも、相手の気持を考えて行動するようにしようと思いました。

